

辻井タカ子後援会だより

2011年
7月

第175号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

辻井タカ子議員の報告



市民のみなさんと一緒に、「白紙に戻す」まで頑張ります

ご協力頂いた請願署名は、5,300余筆となり、今、医療関係者、患者さん、地域住民など多くの方々の共感を得、行政を動かしています。

この6月議会の私の質問に、市長は「釜石の教訓を、市民の生命や財産を守る災害対策につなげていきたい」また、「新病院の建設予定地に不安の声があることは認識している。災害に強い病院となるよう西知多医療厚生組合に要請した」と答弁がありました。再質問で、東海市民病院が標高26.7mで岩盤も固く震災などに強い病院であり、ここを活用すべきではないかと追及しましたが、市民の声に押されて新たな場所の選定に動き出しているやにも、聞いています。

それにしても、他会派の署名への対応には失望しました。市民が、自分たちの一番身近な市議会議員に、地域の医療を守ってほしいと出された「請願」に対して、「病院に関する問題は、医療厚生組合の事務で、東海市議会の事務の範囲に属さないので、是非に関係なく不採択」と本質的な議論をせずに否決したのです。

しかし、この請願署名は、行政と議会に市民の声と予定地の危険性をしっかり届けることが出来たと思います。共産党は「会」とともに、これから医療厚生組合への働きかけを強め、「予定地を白紙に戻す」まで頑張りたいと思います。

「新病院を白紙に戻して」の署名は、市友会、新緑水ク、公明党、自民ク、阿倍の各議員さんを支持する方たちからもたくさん頂きました。自分の支持する議員さんは、あんな危ない所に病院は建てない、考え直すよねという期待が込められたのです。結果は、請願書の中身を審議しないで否決されました。



委員会傍聴には30名、本会議傍聴には約50名の方の参加で満席になりました。紹介議員の辻井タカ子、村瀬進治、安井弘子各議員は大奮闘して頂きました。次は署名を医療厚生組合に届け、審議をしてもらうように頑張っていきましょう。

新病院 白紙署名 5,300人から 署名が集まりました 審議の結果は不採択!!

委員会、本会議での感想
・どんな危険な場所だという議論も無しで採択される！
・他の議員も市民の支持で議員になってるので発言しないといけない。形だけの議員になっている。
・市民が中心ということを見無視して進められている。
・市友会の議員は会社とは話を密にしていて、市民とは話し合えない。
・ショックでした。市民の声を聞かない。今日のことをマスコミにも知らせないといけない。
・情けない、税金払わん！
・西知多医療厚生組合に署名を出して審議して欲しい。1回でダメなら2回、3回やっつけて欲しい。



署名の厚み

下の写真は屋根に設置された太陽光発電です。上野台でもあちこち見かけます。白黒ではっきりしませんので☆印をしました。



**南知多三十三観音霊場めぐり
第3回：篠島コース**
日本共産党東海市後援会主催

- ・7月4日（月）
- ・8,000円
- ・8時20分に富木島ミナセ店前出発
- ・申し込み：辻井タカ子議員

17回9条ビデオ鑑賞会
題名：「風が吹くとき」
東海市9条を守る会主催

- ・「風が吹くとき」…の映画はイギリスのアニメですが、森繁久彌、加藤治子さんの吹き替えでおこなわれています。
- ・7月30日（土）・午後1時半～
- ・しあわせ村視聴覚室 入場無料

急に暑くなりました。
水分と睡眠を十分にとって
すこやかに過ごしてください。



不破哲三さんの『科学の目』で原発災害を考える」パンプの紹介。とても分かりやすく好評です。150円で